

# エコ収納ですっきり!!

家の中を見渡しながらか、～使わないものを整理したい。どうしたらすっきりするの?～と  
思わず考え込んでしまうことがあります。

そこで、リサイクル収納アドバイザーで茨木市環境教育ボランティアの常藤和子さんに、  
家の中をすっきりさせるコツを伺いました。

## 家の中をすっきりさせ、しかもゴミの量を増やさないようにするには、どうしたらいいのでしょうか。

ものを買過ぎないことが大切です。ストックをいくつも置いておくと場所を取り、ますます整理しにくくなります。テーブルや床にもものを置かない、それだけで家の中がすっきりします。それには、戸棚や引き出し、押し入れを整理して収納することです。セーターや下着は引き出しの幅や深さに合わせてたたみ、効率よく入るようにします。箱に入れて収納するときは、何が入っているのか一目で分かるように写真を貼ったり表記をしておきましょう。整理して使わないものが出てきたら、寄付やリサイクル、バザーに出しましょう。また、日用品を購入すると、それに付随して紙やプラスチックなどが付いてきます。それを収納に活用しましょう。後はリサイクルに出します。ゴミとして処分する量は最小限にしようと常に意識することが大切です。



**靴下やストッキングの収納**  
包装されたストッキングをそのまま仕切りに使う。トイレトーパーの芯は手前に並べ両面テープで貼り付け、中にひざ下ストッキングなどを入れる。



常藤和子さん



**常時使用しないものの収納**  
箱の外側に写真を貼ったり表記をして、何が入っているのか一目で分かるようにする。

## 環境への配慮として、私たちができることは何でしょう。

まず、節水です。洗面所や風呂ではコップ・洗面器などを使い、台所では流しっぱなしにしないで、ためすぎをしましょう。電気はこまめに消し、省エネ製品を購入。スーツやセーターなどの気になるしわは、アイロンを使わなくても、前日霧吹きをしてハンガーに掛けておくと、翌日には自然に伸びています。小さなことと思いがちですが、積み重ねると、それが後で大きな差となってきます。

冷蔵庫の中を常に整理しておくことも大切です。味噌やジャムなどよく使うものには「指定席」をつくり、そのスペース以上に増やさないことです。無駄に買い込んで、結局は捨ててしまうことがないようにしましょう。

また、台所などの収納で、容器やシートをわざわざ買わなくても、牛乳パックやペットボトル、空きびんなどを利用して収納することができます。

「我が家」がいつもすっきりしていて、しかもゴミを出さないようにするには、テレビや新聞などでこまめに情報を入手することも必要です。専用のノートを作ってメモしておき、それをどんどん取り入れ実行しましょう。



**調味料やポリ袋の収納**  
牛乳パックや空き缶を利用しスペース全体を使う。下の段はスーパーやコンビニなどのビニール袋を三角にたたんでコンパクトにしている。



**菜ばしなどの収納**  
牛乳パックを使って、菜ばしなどを収納する。



**筆置きなどの小物の収納**  
ペットボトルを横にして上部を切り取り、筆置きを収納して、牛乳パックで作った棚に入れる。

# 楽しい手作り本

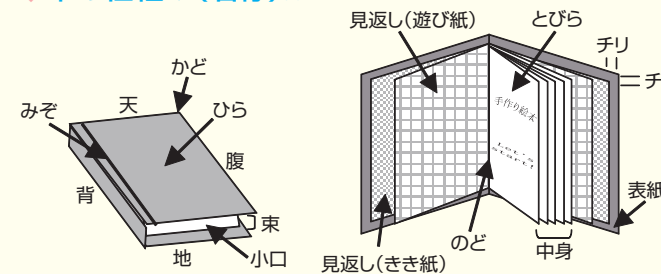
古くなったお気に入りの本の表紙やオリジナルの手帳、絵本などを手作りして楽しんでいるグループがあります。

「Kinder House 手作り絵本の会」の岡岡喜久子さんに、簡単な本作りを紹介していただきました。



菱餅型の本といろいろな大きさの豆本

## ◆本の仕組み(名称)は?



## ◆必要な材料は?(文庫本から上製本を作る場合)

材料：文庫本、表紙用紙、ボール紙、見返し紙、寒冷紗(ガーゼ)、しおりひも、クラフト紙、木工ボンド、薄のり(でんぷんのみ)、木工ボンド、水を1:1:3で混ぜたもの)、花布  
道具：スチールものさし、カッター、はけ、ざら紙、重し



手作り絵本



手作りの表紙(中身は既成本)



和風表紙の手帳



和綴じ本

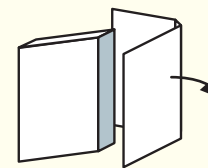


「Kinder House 手作り絵本の会」の皆さん

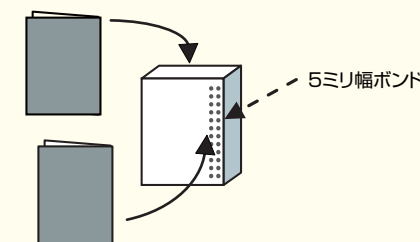
## ◆◆◆文庫本から上製本を作ろう!!◆◆◆

### 【文庫本の表紙を取り除く】

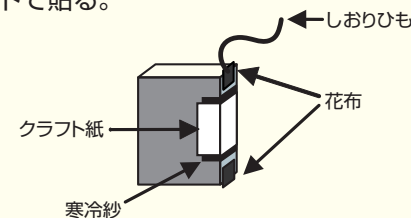
①文庫本の表紙をはがし取る。



②半分に折った見返し紙を貼る。

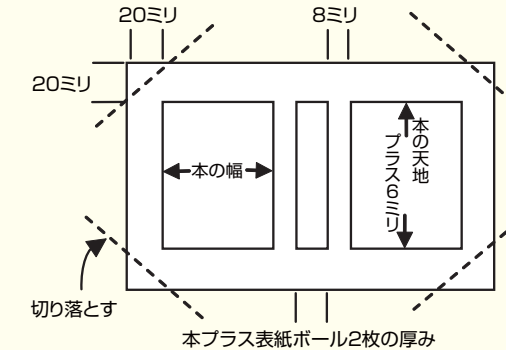


③しおりひも、花布、寒冷紗、クラフト紙の順にボンドで貼る。



### 【表紙を作る】

①ボール紙を寸法に切り、表紙の裏に薄のりで貼る。



②四隅を角から5ミリ残して切り取り、上下、左右の順に表紙の縁を折り返して貼る。

### 【中身と表紙の取り付け】

- ①三方3ミリのチリが出るように表紙に中身を置く。
- ②溝とクラフト紙部分にボンドを塗る。(背には付けない)
- ③見返しに薄のりをつけ、静かに表紙を閉じ、チリが3ミリ出ているのを確認してから、抑えて貼り付ける。
- ④反対側も同様に貼り付ける。
- ⑤定規で抑えて、溝を作る。
- ⑥見返し部分にザラ紙を挟み、重しをして一晩置く。

文庫本など既成のものを使わずに、コピー原稿を綴じたものや自作の詩集、自分史、エッセイ集などを中身にして、好みの布や革で作った表紙を取り付けると、世界でたった1冊、自分だけの素敵な本が簡単に作れますよ。